Sports Promotion スポーツプロモーションコース

修了生の活躍

Health Promotion ヘルスプロモーションコース

久保田 剛さん(7期生)

Jリーグ大宮アルディージャ取締役事業本部長、IPU 環太平洋大学体育 学部特任准教授

上野 広治さん(9期生)

公益財団法人日本水泳連盟副会長・強化本部長、公益財団法人東京都水泳協会会長、 公益財団法人日本オリンピック委員会理事、日本大学スポーツ科学部准教授

日本スポーツ振興センターハイパフォーマンスサポート事業映像分析

田中 弥生さん(5 期生)

関東学院大学栄養学部管理栄養学科教授

蓮井 貴子さん(5 期生)

東京医療保健大学医療保健学部講師

村松 邦子さん(5 期生)

株式会社ウェルネス・システム研究所代表取締役、公益社団法人日本 プロサッカーリーグ(Jリーグ)参与、NPO法人GEWEL代表理事

スポーツウエルネス学位プログラムへ進学された修了生

浅川伸さん(スポーツプロモーションコース 3 期生) 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構事務局長

更科 枝里さん(ヘルスプロモーションコース 12 期生) オーストラリア政府認定ピラティス学位養成学校 Pilates Commitment&Alignment(PCA) 主宰

塚尾 晶子さん(ヘルスプロモーションコース 9 期生) つくばウエルネスリサーチ執行役員

鬼村 優一さん(ヘルスプロモーションコース 14 期生) 医療法人社団ゆみの ゆみのハートクリニック訪問診療部





年度	修了生の主な論文タイトル	コース
平成 28 年度	トップスポーツにおける女性が活躍できる役割に関する研究	スポーツプロモーションコース
	正規雇用労働者のワーク・エンゲイジメントとソーシャル・サポート の関連ー性別および職種別の比較ー	ヘルスプロモーションコース
平成 29 年度	ブラインドサッカーが持つ障害者スポーツ概念変革の可能性に関する研究 ー視覚障害者と晴眼者のコミュニケーションに着目してー	スポーツプロモーションコース
	在宅医療を受ける後期高齢心不全患者のセルフケアの実態	ヘルスプロモーションコース
平成 30 年度	オリンピアンの経験から反芻する今後のオリンピズムの在り方に 関する研究-柔道選手を対象として-	スポーツプロモーションコース
	音波による全身振動刺激が高齢者の気分、自律神経系機能、脳機能 に及ぼす影響について	ヘルスプロモーションコース

本年度の入試日程

推薦入試(募集人員8名) 願書受付

令和元年6月11日(火)~

- ●資格審査受付期間…令和元年6月4日(火)~6月8日(土)
- ●入学願書受付期間…令和元年6月11日(火)~6月22日(土)
- ●入学試験……令和元年7月13日(土)
- ●合格発表……一令和元年8月1日(木)
- ●入学期………令和2年4月

令和元年度

一般入試(募集人員 16 名) 願書受付

令和元年7月2日(火)~

- ●資格審査受付期間…令和元年6月25日(火)~6月29日(土)
- ●入学願書受付期間…令和元年7月2日(火)~7月13日(土)
- ●入学試験………令和元年8月31日(土)
- ●合格発表……一令和元年10月1日(火)
- ●入学期……令和2年4月

大学院説明会オープンキャンパス

場所:東京キャンパス文京校舎1階 134 講義室

5/25 ± 13:30-16:30

詳細は専攻HPへ■

2/22 + 午後 (※詳細は決まり次第専攻HPに掲載)



大学院 人間総合科学研究科修士課程

University of Tsukuba スポーツ健康システム・マネジメント専攻

http://shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/

●お問い合わせ先 筑波大学社会人大学院等支援室 TEL.03-3942-6918

入試情報・募集要項などはこちらから http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp





大学院 人間総合科学研究科修士課程

スポーツ健康システム・ Master's Program in Sport and Health Promotion

本専攻のめざすところ

少子高齢化、情報化、自由時間の増大等、社会は構 造そのものをダイナミックに変化させ、それに伴い 健やかな人生、豊かな交流、伸びやかな自己開発 への希求から、国民生活におけるスポーツや健康 の位置づけはますます大きくなってきました。当専 攻は、こうした社会的要請に応えるために、主にス ポーツ振興、健康つくり施策分野の現職者を対象 に、スポーツと健康の社会・文化的資源の整備と ともに、それらを最も有効に活用するシステムを 開発し、自在に政策立案やマネージメントを展開し ていける高度な専門家を養成し、さらに専門家集 団による我が国のスポーツ・健康の一層の発展に 寄与することを目的に平成15年度に設立されまし



関連専門科目 (筑波地区支援教員担当)

- ●スポーツプロモーションとビジネス (奇数年度開講)
- ●健康増進基礎論特講
- ●コミュニティスポーツプロモーション論特講(偶数年度開講)
- ●トップアスリートのトレーニング
- ●健康支援の理論と実践
- ●生活機能増進法論特講
- ●スポーツプロモーション法制論特講(偶数年度開講)
- ●トップコーチング
- ●健康社会論
- ●ヒューマン・ケア科学概論
- ●スポーツの倫理と教育(_{奇数年度開講})
- ●生涯スポーツのトータルマネジメント
- ●スポーツ健康統計学特講
- ●高度競技マネジメント論実習 田嶋 幸三 客員教授(公益財団法人 日本サッカー協会会長)
- ●スポーツ健康科学論II スポーツ、ヘルス各界で中心的に活躍されている プロフェッショナルによるトップレクチャー
- ●スポーツ健康科学論Ⅲ 本専攻修了生によるオムニバス形式の講義

大学院 人間総合科学研究科 修士課程

スポーツ健康システム・マネジメント専攻

Sports Promotion

スポーツプロモーションコース

スポーツプロモーション領域

スポーツプロモーション論、スポーツイベント論を中心に、スポーツ 振興の理念、目的、内容、課題と方法について検討するとともに、必 要な資源とシステムの開発やスポーツによる政治、経済、文化等の社 会的プロモーション等について教育研究します。



菊 幸一 教授 スポーツプロモーション論特講 スポーツプロモーション論演習



高橋 義雄 准教授

スポーツイベント論特講 スポーツイベント論演習

スポーツマネジメント領域

スポーツマネジメント論、高度競技スポーツマネジメント論を中心に、 スポーツ愛好者組織とクラブマネジメント、スポーツマネジメントに ついて検討するとともに、国際競技力開発や普及振興のためのシス テム編成とマネジメント等について教育研究します。



尾縣 貢 教授 スポーツマネジメント論特講 スポーツマネジメント論演習



山口 香 教授 高度競技マネジメント論特講 高度競技マネジメント論演習

Health Promotion ヘルスプロモーションコース

ヘルスプロモーション領域

ヘルスプロモーション論、健康開発プログラム論を中心に、健康つく りのための政策課題と社会計画のデザイン、地域や学校におけるシ ステムの編成について検討するとともに、多様な社会的環境と生活 スタイルに対応した健康開発プログラム等について教育研究します。



久野 譜也 教授 **ハルスプロモーション論特講** ヘルスプロモーション論演習



健康開発プログラム論特講 健康開発プログラム論演習

ストレスマネジメント領域

ストレスマネジメントシステム論、ヘルスカウンセリングシステム論を 中心に、健康行動としてのストレスマネジメントの在り方や技法とシス テム化を検討するとともに、多様化するライフスタイルやライフス テージに応じたヘルスカウンセリングの在り方や技法、そのシステム 化について教育研究します。



水上 勝義 教授 ストレスマネジメントシステム論特講 ストレスマネジメントシステム論演習

専攻の基本理念 スポーツ・ヘルス プロモーション論概論 【専攻共通必修科目】

Sports Promotion スポーツプロモーションコース

スポーツプロモーション領域 スポーツマネジメント領域

スポーツプロモーション論

スポーツプロモーション論

スポーツイベント論

高度競技マネジメント論

スポーツ振興に関する政策立案、資源開発、システム 編成、組織マネジメントおよび競技力開発システム、マ ネジメントに関する能力の開発

現場におけるバージョンアップ あるいは新規事業開発や 新規職域開拓等

Health Promotion ヘルスプロモーションコース

ヘルスプロモーション領域 ストレスマネジメント領域

ヘルスプロモーション論

ストレスマネジメントシステム論

健康開発プログラム論

ヘルスカウンセリングシステム論

健康支援政策およびプログラム開発、ストレスマネジ メントとヘルスカウンセリングのシステム編成および、 技法に関する能力開発

自治体、地域、組織、企業、メディア等におけるスポーツ振興や健康つくり 施策の牽引車となりうる高度な専門家養成に重点を置き、スポーツと健康 の相乗効果を重視しながら、特にスポーツ振興を中心とするスポーツプロ モーションと、健康つくりを中心とするヘルスプロモーションの2コースを 設け、院生個人の現職経験を生かした専門的能力の開発を目指します。

年間スケジュール

月	4月~7月	8月~9月	10月~1月	2月~3月
学期区分	春 学期	休み(夏)	秋 学期	休み(春)

※原則として週2コマ(=1コマ75分×2)の授業を10週で2単位

■課程修了の主なスケジュール

1	4月	入学式・専攻オリエンテーション/春学期 授業開始		
	8月~9月	休み(夏)		
年	10月	秋学期 授業開始/学位論文中間発表会(運営・参加)		
次	2月	学位論文発表会(運営・参加)		
	2月~3月	休み(春)		
2	4月	専攻オリエンテーション/春学期 授業開始		
	5月	「研究テーマ届」の提出		
	8月~9月	休み(夏)		
	10月	秋学期 授業開始/学位論文中間発表会(発表)		
年次	12月	「正式題目届」の提出		
	1月	学位論文提出/口述試験		
	2月	学位論文発表会 (発表)		
	2月~3月	休み (春)		
	3月末	学位記授与式・修了		

特徴とカリキュラム

- ●スポーツ・ヘルスプロモーションの政策立案
- ●システム編成マネジメント能力等の開発 これまでのスポーツと健康に関する専門家養成 が、個人の指導を中心とする指導者養成に主眼を 置いてきたのに対して、本専攻では地域や集団・ 組織におけるスポーツ振興と健康つくりに重点を 置き、院生個人の現職経験を生かした高度な専門

■履修と修了

的能力の開発を目指します。

2コース・4領域制をとり、スポーツ・健康両分野にまたがる 専門的能力の開発とともに院生個人の専門性を尊重して実践

課程修了には、原則として2年以上在籍し、専門・関連科目等 を30単位以上修得するとともに、修士論文もしくは特定課題研 究報告書を提出し合格することが求められます。修了者には、 修士(体育学)又は修士(保健学)の学位が授与されます。また、 所定の単位を修得すると中学校・高等学校教諭専修免許状(保

健体育)、同(保健)養 護教諭専修免許状を 申請できます。(ただ し、1種免許状取得資 格が必要。)

授業時間				
	火~金曜日	土曜日		
第2時限		10:20—11:35		
第3時限		11:45-13:00		
第4時限		13:45—15:00		
第5時限		15:10 — 16:25		
第6時限		16:35-17:50		
第7時限	18:20-19:35	18:20-19:35		
第8時限	19:45 — 21:00			